

社会福祉法人 札幌市豊平区社会福祉協議会

札幌市豊平区平岸6条10丁目 豊平区民センター1階 (電話)815-2940 (FAX)815-7370

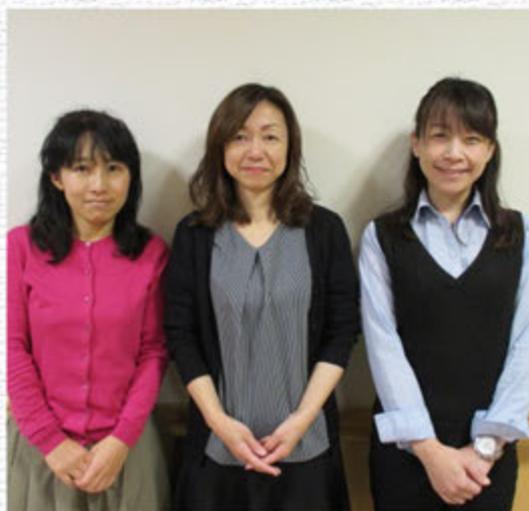
～豊平区社会福祉協議会の正会員をご紹介します～

ケアプランセンターよつば 様

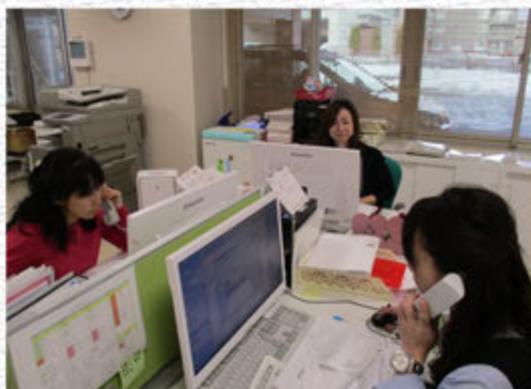
医療法人資生会 居宅介護支援事業所ケアプランセンターよつばは、もともと白石区に事務所がありました。平成27年に現住所へ移転しました。

現在3名体制で、医療や介護分野で様々な経験を積んだベテランスタッフが勤務しております。

高齢者のケアプラン（介護サービス計画）を考える中で、大切にしていることは、「ご本人の意思」です。ご家族の考えも大切ですが、ご本人にとっての幸せ、そして自宅で生活・人生が豊かに送れることを念頭に、携わっています。



管理者 齊藤 智美さん（中央）
渥美 幸さん（左）、奥村 和美さん（右）



また、医療・介護・福祉など様々な機関とひとつのチームになって、利用者の生活を考えます。それぞれの職種の良いところを引き出し、チームで利用者の自立生活を応援しています。特に、医療ニーズの高い方へは、法人内で連携を密にして対応することができます。

ケアプランセンターよつばでは、じっくりと丁寧にお話を聞くことを大切にしています。困ったときに、頼ってもらえる事業所のうちのひとつとして、覚えてもらえるとありがたいです。

《お問い合わせ先》 ケアプランセンターよつば

住所：豊平区月寒西1条11丁目3-10 介護老人保健施設福住の丘内

電話：011-857-1700 FAX：011-857-1708

ふれあい・いきいきサロンをはじめませんか？

○ふれあいいきいきサロンとは？

住民による住民のための「居場所」「交流の場」として、顔なじみの輪を広げ、そこに住む人々がつながりを持てるような地域づくりを目指す活動です。歩いていける範囲に「ふれあい・いきいきサロン」があれば、気軽にでかけることができるようになり、お互いの顔を確認することで自然な「見守り効果」を期待できます。

○これからはじめてみよう、話を聞いてみたいという方は・・・

豊平区内では社会福祉協議会に登録しているだけでも約70のサロンが活動しています。

- ・活動内容、開設に向けた準備など、ご相談ください。
- ・サロンの意義や効果などを参加者や町内会等の団体に説明いたします。
- ・まずは一步踏みだしてみませんか。

豊平区内サロン紹介♪

えふサロン（高齢者サロン）

開催場所：月寒集会所

活動内容：体操

お茶をしながら日常のおしゃべり

開催日時：第1日曜10：00～13：00

参加対象：自治会に所属する65歳以上の高齢者



住宅の建て替えのため新しい自治会になり、交流を深めることを目的にサロンを立ち上げました。建て替え前からの人も新しく一緒になった人も参加して、楽しくおしゃべりしたり、情報交換しています。メンバーのお子さんが参加することもあり、元気をもらっています。

○サロン助成金についてのご案内

札幌市社会福祉協議会ではサロンの活動実績に応じて、1回あたり1,500円（1か月に4回、子育てのみのサロンは年12回）を上限に助成を行っています。助成期間は5年間です。

<来年度からは1回あたり1,000円の助成になります。>

- ・サロン助成の要件参加人数地域ボランティアを除き5名（組）以上
- ・開催回数概ね月1回以上
- ・特定の趣味活動に限定されないこと（特定の趣味活動の実施時間は概ね3分の1以下とする）
- ・広く市民に開かれた活動であること
- ・概ね定期的に決まった場所で開催されていること

ふれあい・いきいきサロンへの助成金は、皆さまからの寄付金や赤い羽根共同募金によって支えられています。

令和元年度「豊平区地域福祉研修会」を開催いたしました

11月13日(水)プレミアホテル—TSUBAKI—札幌において、167名の皆さまに参加いただき「豊平区地域福祉研修会」を開催いたしました。

第1部では、豊平区社会福祉協議会から「これからの福まち活動について～つながり・見守り・支え合い～」と題して、これまでの福祉のまち推進センター(以下、福まち)の取り組みを振り返りながら、社会的背景を踏まえつつ福まち活動の充実させていく方策として町内会役員や福まち推進員、民生委員・児童委員といった関係者の方々に加えて、より広く多くの住民に見守り活動の重要性等を「我がこと」として理解いただき、活動の輪を広げ担い手を募っていく必要性をお伝えしました。

また、これからは住民や行政、福祉専門職だけではなく、更に地域の企業と連携を図ることで重層的に見守り活動を進めていくことが、住み慣れた地域で安心して暮らしていく一助となることを参加された皆さまと確認しました。

第2部は、地域で見守り活動に取り組んでいる企業等をお招きし、その取り組みについてお話していただきました。



◆◇道新会札幌八日会：(株)道新もとむら 元村 靖 様◆◇

「道新あんしんサポート」の取り組みや札幌市と見守り活動に関する協定を締結している関係で、配達業務中等で異変が感じられた場合は、区役所や警察など関係機関に通報することを日頃から心がけています。

◆◇コープさっぽろ宅配事業本部 札幌東地区長 新谷 康司 様◆◇

◆◇コープさっぽろ宅配事業本部 西岡センター長 小田原 紀子 様◆◇

札幌市と高齢者の見守り協定を締結しており、「トドック」宅配システムの配達員が実施する見守り活動の取り組みでは、2018年度425件見守り事例が発生し対応しました。また配達員に普通救命講習や認知症サポーター養成講座を受講させています。また、配食サービスや移動販売も行っており、日々見守り活動も併せて取り組んでいます。

◆◇豊平警察署 生活安全課生活安全係長 警部補 平川 英知 様◆◇

見守り活動の最中にいつもとは違う異変を感じたら、「間違っていたらどうしよう…」等と悩まず警察や消防に通報してください。

この研修会を通して改めて企業取り組みをお伝えしたことで、今後地域と企業が相互理解を深めつつ力を合わせて取り組むことが、安心して暮らせる住みやすい地域づくりへとつながっていくことを参加の皆さまと改めて確認できました。

こんにちは！民生委員・児童委員です ～あなたの一番身近な相談員です～ スローガンー支えあう 住みよい社会 地域からー

民生委員・児童委員って？

民生委員・児童委員は、民生委員法により住民の中から選ばれ、厚生労働大臣に委嘱された非常勤の特別職の公務員という位置づけです。ボランティアとして、住民の立場に立って、皆様の暮らしの相談援助を行っています。

すべての民生委員は、児童福祉法により児童委員を兼ねており、子供に関わる相談支援活動も行います。

高齢者の福祉

安否確認

育児・暮らし

介護保険

※民生委員・児童委員には守秘義務があります。地域の皆様から受けた相談内容の秘密を守ります。

令和元年12月1日 民生委員・児童委員が一齐に改選されました

民生委員・児童委員の任期は、3年間となっています。令和元年11月30日をもって任期満了となり、一齐改選が実施されました。新しい任期は、令和元年12月1日から令和4年11月30日までとなります。（現員数 区内311名 ※主任児童委員含む）

どんな活動しているの？

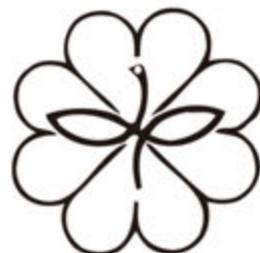
高齢者・障がい者・子育て中の家庭、生活困窮者など生活のことで悩みを持っている方の気軽な相談窓口です。いわば、住民に最も近い身近な相談役で、相談者と行政や関係機関とのパイプ役になります。

〈活動具体例〉

- ・ひとり暮らし高齢者巡回相談
- ・名簿の調査
- ・オレンジリボン地域協力員
- ・生活保護や生活福祉資金等における援助など

【その他】

福祉のまち推進センターの事業協力
赤い羽根共同募金活動
ふれあい・いきいきサロンなどの協力



民生委員・児童委員のマーク

幸せのめばえをしめす四葉のクローバーをバックに、民生委員の「み」の文字と児童委員をしめすクローバーを組み合わせ、平和のシンボル「鳩」をかたどって、愛情と奉仕をあらわしています

今回の改選で、就任された豊平区内各地区民生委員児童委員会長のみなさま



豊平地区 井原 則之 会長



美園地区 工藤 憲生 会長



月寒地区 牧口 和子 会長



平岸地区 大澤 和子 会長



中の島地区 向 俊孝 会長



西岡地区 桑島 則夫 会長



福住地区 神力 恵子 会長



東月寒地区 佐々木 俊明 会長



南平岸地区 高橋 宣男 会長

主任児童委員ってなあに？

児童福祉に関する事項を専門的に担当する民生委員・児童委員です。いじめや不登校の問題、児童虐待の早期発見などに向けて、学校や区役所、児童相談所など関係機関と連携し、区域を担当する民生委員・児童委員と困りごとを抱える家庭の支援を行います。

抱負 豊平区民生委員児童委員協議会 向 俊孝 会長

新たに豊平区民生委員児童委員協議会会長に就任いたしました向です。会長ということで重みを感じています。委員になって、日が浅いですが、皆様の力添えをいただき、区代表として務めてまいりたいと思います。市民生委員児童委員協議会とのつなぎ役・まとめ役となり、お役に立てることができれば幸いです。民生委員・児童委員は、何よりも最も身近な住民の相談役であり、行政・関係機関とのつなぎ役です。住民の皆様にご頼られる民生委員・児童委員を目指してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

お問い合わせ

豊平区社会福祉協議会 電話 815-2940



豊平区共同募金委員会の取り組み



赤い羽根共同募金とは

共同募金は、1947年に市民が主体の民間運動として始まり、当初戦後復興の一助として被災した福祉施設を中心に支援が行われました。その後法律（現在の「社会福祉法」）に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。

現在も共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心してくれせることができるよう、様々な地域福祉の問題解決に取り組む民間団体を応援する募金として取り組まれています。

今年度も10月1日（火）から、赤い羽根共同募金の運動が始まりました。豊平区共同募金委員会では、10月1日（火）から6日（日）までの期間に豊平区内の大型商業施設や地下鉄出入口付近等合計11か所で「街頭募金運動」を実施しました。雨天のため一部活動を中止することもありましたが、期間中は老人クラブや町内会、民生委員・児童委員、地区福祉のまち推進センター、ボーイスカウト等40団体延べ312名の皆さまにボランティアとして活動していただき、294,187円の募金が集まりました。本当にありがとうございました。



また、地域のイベントにもおうかがいをして赤い羽根共同募金のPRと募金の呼びかけを実施しています。今年は「とよひらフェスティバル」や「東月寒ふれあいまつり」「中の島オータムフェスタ」等々でブースを設け、豊平区限定の募金付きピンバッジや北海道日本ハムファイターズ選手等クリアファイルを介して皆さまから多くの募金をお寄せいただきました。

これからも、より多くの皆さまに赤い羽根共同募金活動についてご理解とご協力を賜れるようPRに努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

初音ミクの最新クリアファイル「雪ミク」

初音ミクの最新クリアファイル『雪ミク』が入荷しました。全3種類で札幌限定バージョンもあります。（200円募金で1枚プレゼント！）本会事務所にて取り扱い中です。



Illustration by U-T Hase
©Crayon Future Media,INC. www.pajans.net 0000



Illustration by zio
©Crayon Future Media,INC. www.pajans.net 0000



Illustration by 271
©Crayon Future Media,INC. www.pajans.net 0000

生活支援体制整備事業 ～支えあい活動を地域に広げます～

空いている会議室を地域に開放！（企業の社会貢献活動）

株式会社トヨタレンタリース新札幌様では、豊平区役所羊ヶ丘通り店の2Fに職員用の会議室兼研修室を保有していますが、使っていない時間も多いため、それならば会議室を「何か地域のために役立てないでしょうか？」と本会に相談がありました。

本会では、ボランティアさんやいくつかの関係機関や団体に紹介・PRをさせていただき、すでに本会の会議や研修などで、複数回会場をお借りしています。

平岸や南平岸地区の皆さまは、お近くですので町内会・グループ等の例会や研修会で、是非ご利用してみたいはいかがでしょうか？※利用用途や利用時期によっては利用不可な場合もございます。

なお、トヨタレンタリース新札幌様では、より一層地域貢献活動をしていきたいと高い意欲を持っており、本会ではこれからも連携・協力を密にしていきたいと考えております。



会場について【事前予約制】

- ・利用時間 9：00～17：30
- ・収容人数 概ね80名程度
- ・設備 プロジェクタ
大型モニター
イス、机、
ホワイトボード
給湯室、トイレあり

SOT(生活応援とよひら)～地域や人のために役立ちたい！メンバー大募集！～

～わたしのお節介が「ありがとう」にかわる！～

私たちの日々の暮らしの中には、ちょっとした困りごとや心配ごとがあり、誰かの力を借りないと解決が難しいこともあります。以前は、自分でできていたけれど、年齢を重ねることで、難しくなってくるのが想定されます。自分らしい暮らしを実現するためには、身近な人同士で、できることを少しずつお手伝いする「支え合い」が必要です。

SOT(そっと)は、平成28年10月に、支え合いを実現するボランティアグループとして立ち上げました。現在、登録会員は44名。外出支援、お話相手、掃除などの生活応援ボランティア活動を実施しています。空いている時間・特技を活用し、あなたもボランティア活動してみませんか。自分の地域のために、あなたの力が必要です。是非、SOTのメンバーになって、ボランティア活動してみませんか。隔月で、グループの定例会も開催しています。

活動内容について

- ・概ね1時間～2時間程度
- ・お話し相手、買い物支援、掃除、ゴミ出しなど
- ・ムリな活動はありません！



お問い合わせ

豊平区社会福祉協議会 電話 815-2940

豊平区ボランティア連絡会のご紹介

「豊平区ボランティア連絡会」は、社会福祉協議会にボランティア登録をしている個人や団体が、お互いの交流や情報交換、研修を通して、ボランティア活動の更なる発展を目的に組織されています。

○8月8日(木)研修交流会

会員の学びと交流を深めることを目的に、大型バスを借り上げて研修交流会を開催しました。

残念ながら終日雨模様となってしまいましたが、仁木町銀山にある「障害者支援施設銀山学園」を訪問し、渡辺周吾施設長から施設の取り組みの説明を受け、併せて施設内見学をさせていただきました。

日頃あまり接する機会の少ない、障がいのある方の施設の取り組みを学び、参加者からは、「今後のボランティア活動の参考になった」「施設の今までの歩みと理念を知り、とても勉強になった」「ボランティアとして学びを深めることができた」といった感想が寄せられました。

令和2年2月頃には「会員交流会」の開催を予定していますので、多くの会員の参加をお待ちしています。



あたたかいご寄附ありがとうございました!

令和元年7月～令和元年11月

令和元年7月	匿名寄付	1,000円
令和元年8月	匿名寄付	300,000円
令和元年10月	美園商店街振興組合 様	20,380円
令和元年10月	美園地区福祉のまち推進センター黄色いりんご 様	13,006円

本会では、住民の皆さまからいただいたご寄附を地域福祉活動(孤立しない地域づくりやふれあい・いきいきサロンへの助成など)に有効に活用させていただいております。皆さまからのあたたかい善意をお待ちしております。

【寄付のきっかけとして】

- 福祉のために役立てようと思ったとき
- 亡くなられた方の遺志として
- 団体等の解散時や余剰金発生時に…等

賛助会員を募集しています

本会では、地域における福祉活動を推進するため、広く賛助会員を募集しています。区社会福祉協議会の事業を応援いただけるサポーターになりませんか？

趣旨にご賛同いただきご入会いただける方は、本会事務局、または右記へお振込みいただきますようお願い申し上げます。お気軽にご相談ください。

会費額(年額)	個人(一口) 1,000円 法人・団体(一口)10,000円
振込口座(郵便局)	02790-3-23961
加入者名	社会福祉法人 札幌市豊平区社会福祉協議会

【発行】札幌市豊平区社会福祉協議会 ☎815-2940

豊平区平岸6条10丁目 豊平区民センター内

「豊かな心」のバックナンバーは、ホームページをご覧ください。

この社協だよりは、共同募金の助成金で作成しています。